2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼間部		科	目	区	分	専門	基礎分	野	授業の方法		講	虔
科目名	形成外科学		必修	/選	択(別の		必修		授業時数(単位数)	15	(1)	時間(単位)
対象学年	1年生		学期	及び	「曜日	時限	後期	金曜3,	4限	教室名	4校	舎40	1教室
担当教員	浜田 智子	実務経験と その関連資格											

《授業科目における学習内容》

形成外科学は先天的・後天的な身体外表の機能・形態障害を対象とし、外科的手技によって形態的・機能的に回復させること を目的とした学問である。外傷後の変形に対する治療のみならず、頭頸部腫瘍切除後の機能再建を目的とした移植手術や顎 口腔機能に障害をきたす先天性疾患に対する治療についても理解を深めることを目標とする。

《成績評価の方法と基準》

定期テスト100%(試験素点が60点以上を合格とする)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

参考資料:白砂兼光・古郷幹彦編「口腔外科学」第4版 (医歯薬出版) その他、講義資料は適宜配布する。

《授業外における学習方法》

参考書・テキストをよく読み、解剖学書なども適宜参照しながら理解を進めること。

《履修に当たっての留意点》

解剖学、生理学などの基礎医学に関する基本的な知識を持った上で履修すること

	授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	形成外科学概論について理解し、説明することができる。	シ ネニナット 両1	参考テキスト・配布資料 該当領域の予習	
1 0	莪形式	各コマに おける 授業予定	形成外科の概念、現在に至るまでの歴史や対象疾患について 学ぶ。また皮膚の解剖学的構造ならびに生理作用、創傷治癒の メカニズムについても学ぶ。	参考テキスト・配 布資料		
第	講	授業を 通じての 到達目標 創傷治癒過程および異常治癒の病態・治療法について理解 説明することができる。		シ ネニナット 第7	☆老ニよっ 】 両1 を次火	
2	義形式	各コマに おける 授業予定	創傷治癒過程に影響を及ぼす諸因子について学ぶ。またケロイドなど瘢痕にみられる異常治癒の症状、治療方法についても学ぶ。	参考テキスト・配 布資料	参考テキスト・配布資料該当領域の予習	
第	講	授業を 通じての 到達目標	口唇口蓋裂の一貫治療を理解し、説明することができる。	分本によっ] 町	と 参考テキスト・配布資料 該当領域の予習	
3	義形式	各コマに おける 授業予定	ロ唇裂・口蓋裂治療におけるホッツ床の役割・哺乳管理・口唇形成術・口蓋形成術・二次的修正術・骨移植術について学ぶ。	参考テキスト・配 布資料		
第	講	授業を 通じての 到達目標	先天奇形の種類と合併する症候群について理解し、説明することができる。	参考テキスト・配	参考テキスト・配布資料 該当領域の予習	
4 □	義形式	各コマに おける 授業予定	顎顔面領域に発症する先天奇形の種類と合併する症候群について学ぶ。	参考ノヤスト・配 布資料		
第	講	授業を 通じての 到達目標	顎顔面領域の外傷に対する治療を理解し、説明することができる。	◆ 孝ニよっ! ≖7	参考テキスト・配布資料 該当領域の予習	
5	義形式	各コマに おける 授業予定	顎顔面の外傷について学ぶとともに、その治療法についても学 ぶ。	参考テキスト・配 布資料		

	業の 法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	講	授業を 通じての 到達目標	植皮術の定義・分類・移植方法・適応症について理解し、説明 することができる。	分払 によった デ	参考テキスト・配布資料 該当領域の予習	
6回	義形式	各コマに おける 授業予定	植皮術の定義と歴史について学ぶ。さらに分類・移植方法・適応症について学び、分層植皮・前層植皮の特徴および有形弁移植術における血行動態・特徴をも学ぶ。	参考テキスト・配 布資料		
男 3	講	授業を 通じての 到達目標	皮弁の生着メカニズムを理解し、説明することができる。	参考テキスト・配	シ セニとっ! エコケ次小!	
	義形式	各コマに おける 授業予定	マイクロサージェリーを用いた遊離皮弁移植術における特徴と適応(皮弁の生着メカニズムと術後合併症を含む)について、実際の臨床例を通して学ぶ。	布資料	参考テキスト・配布資料 該当領域の予習	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	これまでの授業内容を理解し、概説することができる。	参考テキスト・配		
8 回	形式	各コマに おける 授業予定	これまでの授業内容に対して総復習を行う。	布資料	特になし	
第		授業を 通じての 到達目標				
9		各コマに おける 授業予定				
第		授業を 通じての 到達目標				
10回		各コマに おける 授業予定				
第	<u> </u>	授業を 通じての 到達目標				
11 回		各コマに おける 授業予定				
第		授業を 通じての 到達目標				
12		各コマに おける 授業予定				
第		授業を 通じての 到達目標				
13		各コマに おける 授業予定				
第		授業を 通じての 到達目標				
14		各コマに おける 授業予定				
第		授業を 通じての 到達目標				
15 回		各コマに おける 授業予定				